



解体工事

磯原のジャスコ店舗の解体工事がすすんでいます。開店から、たったの14年。大量のガレキが廃棄物として出される現場を目の当たりにすると、かつて営業中、店内でみられていたはずの“エコ”とか“リサイクル”といった言葉は何だったのかと思わずにいられません。

市立総合病院でお産ができます。

「里帰り出産ができますか」 など口コミでも反響ひろがる

この11月6日から、北茨城市立総合病院でお産ができるようになりました。同院の産婦人科では9月に常勤医が2名となったものの、助産師の体制が十分ではないとして、出産受入れを控えていました。このほど3名の助産師を確保し、5名となったことで、再開されたものです。妊婦健診はしていたので、口コミなどで反響もひろがっています。「里帰り出産



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

<http://www.jcp-ktib.com/>

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

はできますか」などの問い合わせもあるそうです。いま各地で出産ができた

いという問題が大きく報じられています。北茨城市立病院では小児科も併設しており、これで市内では安心して子どもを産み、育てる状況がひとまず整いました。近隣市民にとっても朗報です。

第18回 雨情の里港まつり

人出は
過去最高

第18回を数える「雨情の里港まつり」が市制施行50周年も記念して11月5日、大津港で開かれました。天気にも恵まれ、過去最高の人出でにぎわいました。市内の産業祭としての性

格もあるこの祭りには、商工会や漁協、農協、木工関係など市内各種団体のテントが並びます。皆さんお目当てのアンコウ鍋は600食の試食券が早々と完売。30食の花園牛無料配布の抽



平潟小学校5、6年生によるロックソーラン

選に2000人の人がならび、地元の色に舌つづみ。シラス漁の引き網体験やクルーザー遊覧など港ならではの催しにも多くの参加者がいました。また、保健センターの各種検査にも人の流れは途切れず、健康への関心がうかがえます。地元『茨

党与
オール
に風穴を!

日立市で演説会

一陽
補候
に政
を

11月8日、日立市で日本共産党演説会が開かれました。日立市区から県議をめぐす根本陽一予定候補が次のように訴えました。

「自民、公明も民主もオール与党の県議会のなかにあつて、税金のムダづかいをきびしくチェックできる日本共産党の議席が増えることこそ県政を変える確



かな保証です。日立市選挙区でも、長いこと自民、民主、公明が議席を占めてきました。その結果は、まちの活力も私たちの暮らしも良くなるどころか悪くなる一方ではないでしょうか。これに風穴を開け、一緒に県民の暮らしを守る県政に変えていこうではありませんか」

また、北海道佐呂間町で起きた竜巻被害の現地に飛んだ紙智子参議院議員の代理として、大門みきし参議院議員が駆けつけました。日製の労働者と連携して偽装請負の追及をすすめてきたことや、サラ金のグレーゾーン金利にふれ、「国民と結びつき政治を動かしている」と日本共産党の役割を強調しました。

城新聞』の移動編集局では、「記念日の記事無料パウチサービス」に長い列が続いていました。

お昼からの舞台では、よさこい踊りのたくさんのがループがパワフルな踊りを見せました。贈られた大漁旗で作った長法被を身に纏い平潟小学校の児童のロックソーランにはやんやの拍手でした。